

学校要覧
2025



島根県立農林大学校

Shimane Prefectural College for Agriculture and Forestry



沿革

- ◆昭和 10 年 三瓶農民道場設立、同じ年に島根県森林道場(旧吉田村杉戸)が開設、翌年県営化
- 昭和 20 年 開拓増産修練農場 に改称
- 昭和 21 年 三瓶修練農場 に改称
- 昭和 23 年 三瓶農事指導所 に改称
- 昭和 24 年 三瓶経営伝習農場 に改称
- ◆昭和 26 年 三瓶経営伝習農場を廃止し、
農業経営研修所を農事試験場に併設
- ◆昭和 38 年 農林総合研修所を出雲市に新設
付属施設
養蚕研修所
畜産研修所
林業研修所
- ◆昭和 54 年 農林総合研修所を廃止し島根県立農業大学校新設
- ◆昭和 56 年 大田市に移転
- ◆昭和 57 年 農業大学校に養成部門、研修部門を置き新農業大学校となる
- ◆平成 18 年 森林管理科飯南町(中山間地域研究センター内)へ移転
- ◆平成 24 年 農林大学校に改称、有機農業専攻を新設、森林管理科を林業科に改称
- ◆令和 2 年 養成部門に短期農業経営者養成科を新設
- ◆令和 2 年 10 月 養成部門に農業科短期養成コース、林業科早期養成コースを新設



教育の目的と基本方針

目 的	次代の島根県の農林業をリードする農業者及び林業技術者の養成
基本方針	● 高度な農林業技術と専門的知識を習得し、経営管理能力を養う。 ● 広い視野に立って農林業を考え、技術革新、経営改善に積極的に取り組み、新しい農林業を創造する能力を養う。 ● 先見性を持って流動的な社会情勢に対応するための分析力、判断力、行動力を養う。 ● 農林業生産及び農山村社会におけるリーダーとして必要な指導力、企画力、調整力を養う。
教育の特徴	● 実習を重視した実践教育 午前講義、午後実習が日課の基本／毎日が必須授業／農業者、林業技術者になるための専門学習に特化
	● 学生主体のプロジェクト学習 講義で学習したことを実習を通じて実践的・総合的に学習／学生が各自のテーマを持ち、主体的に実習に取り組む

教育体系

本校には養成部門と研修部門の2部門があります。

養成部門

- ① 高校卒業程度の方を対象にした2年間の学習課程 【農業科・林業科】
- ② 社会人経験のある方等を対象にした1年間のカスタム型カリキュラム 【農業科 短期養成コース】
- ③ 林業事業体等への就業予定者等を対象にした1年間のカリキュラム 【林業科 早期養成コース】

研修部門

新規就農希望の方、農林業経営の改善を図りたい方などのための研修を実施

養成部門

- ・入学資格は高校卒業程度
- ・希望入寮制

※将来自営就農を目指す学生は、2年次に自営就農に必要な知識・技術を学び具体的な就農計画を作成する「就農準備コース」の選択が可能。

科名	専攻	定員	修業場所	修業年限
農業科	有機農業	45人	大田市波根町	2年
	野菜			
	果樹			1年
	肉用牛			
林業科	短期養成コース	20人	飯石郡飯南町上来島	2年
	早期養成コース			1年

有機農業専攻



自家製のぼかし肥料や培養土、機械除草、天敵やネット被覆等のIPM防除技術等を用いて、水田では水稻、大豆及び露地野菜、畑地では施設及び露地で多品目野菜を栽培しています。また、GPSトラクター、リモコン除草機及び環境モニタリング装置等の最新機械類も導入し、スマート農業にも取り組んでいます。さらに、県内の有機農業経営体への視察や短期研修を通じて、より実践的な栽培技術や販売、経営手法などを学ぶことができます。

野菜専攻



ミニトマト、アスパラガス、メロン、キュウリ、イチゴなどの生産計画を学生自らが立てて栽培に取り組んでいます。資材類の選定をはじめ、は種から収穫・調製までを一貫管理することで早期の技術習得が可能です。また、環境制御機器や養液栽培技術を活用した高度な野菜栽培も学ぶことができます。

果樹専攻



ブドウのハウス栽培を中心に、果樹の生産管理はもとより、苗木づくりや若木育成など、果樹経営に必要な技術・知識を習得します。特に、ブドウでは本県育成のオリジナル品種「神紅」の試験栽培にも取り組んでいます。県版GAPである「美味しまね認証」にも取り組み、これからの新しい農業経営スタイルを目指した、より実践的な考え方を磨きます。

肉用牛専攻



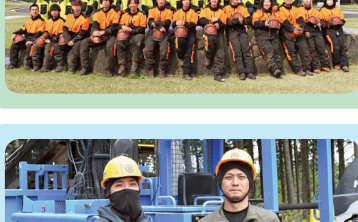
家畜飼養管理、家畜繁殖及び畜産経営などを学び、畜産に必要な幅広い知識を身に付けます。農場では繁殖・肥育一貫経営を軸に肉用牛の生産・管理技術を身に付け、大型農業機械による飼料作物の栽培・収穫・貯蔵技術を実践します。また、家畜人工授精師、削蹄師、家畜商や大型農業機械などの資格取得にも挑戦します。

短期養成コース



卒業後、速やかな就農に向けて、カリキュラム（農業科の基礎講義、就農予定地の先進農家での実践研修、県内外の第一線で活躍する講師を招いた特別講義、学校ほ場での農業実習、就農に必要な資格・免許の取得など）を自身の就農ビジョンに合わせてカスタマイズすることで、農業経営者に必要な知識・技術を短期間で習得することができます。

早期養成コース



「森林を守り、育て、活かす」という視点に立って、実践的な森林管理や高性能林業機械等を活用した木材の伐採・造材・搬出、労働安全に関する技術や資格を、実習主体のカリキュラムによって習得します。また、ICT機材の利用や企業経営についても学習し、森林の経営・管理、木材生産、事業体経営に向けた即戦力となる人材を養成します。（2年次に「森林技術コース」又は「経営管理コース」を選択）

早期養成コース



森林・林業に関する基本的な知識や技術を習得するとともに、労働安全に関する各種の資格取得、実践を想定した実習や林業事業体での現場研修等により、林業現場において即戦力となる人材を短期間で養成します。

農林大の一日

8:50~10:20 午前は講義中心 1限(90分)  	10:30~12:00 2限(90分)	12:00 ~13:00 昼休み 	13:20~14:50 午後の実習中心 3限(90分)  	15:10~16:40 4限(90分)  	~17:00 課業整理
---	-----------------------------------	--	--	---	---------------------------

イベントカレンダー

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式 春季スポーツ大会	鳥取農大交歓会	農業法人等説明会 林業事業体合同説明会	就農ガイダンス 農大祭	先進農林業者等体験学習(2年)	夏季スポーツ大会 前期試験	中国地区農大生の集い 校外学習(2年)	秋季スポーツ大会 農業法人等説明会	卒業論文発表会 日本農業技術検定	中国四国農業大学校プロジェクト発表会 冬季スポーツ大会	就職ガイダンス(1年) 全国農業大学校プロジェクト発表会 後期試験	卒業式



学校行事

- 農大祭をはじめ、スポーツ交流会、鳥取農大との交歓会など、学生自治会が中心になって運営しています。
- オープンキャンパス「緑の学園」を夏に開催しています。



教育科目

農 業 科	共通科目		キャリア教育、農業概論、植物生理、土壌肥料、作物保護、園芸施設、農業機械演習、農業経営、マーケティング概論、マーケティング演習、農業政策、アグリビジネス、農業リスク管理、野生鳥獣被害対策、環境保全と農業、農業簿記、農業簿記演習、情報処理、農業基礎実習、特別集中講義、体育
	専 攻 科 目	有機農業	有機農業、有機稲作、有機農業先進事例講義、専攻実習（有機稲作・有機農業）、地域農業実習、地域有機農業体験実習（先進農家での有機栽培体験）、卒業論文
		野 菜	園芸各論（野菜）、専攻実習（野菜）、地域農業実習、卒業論文
		果 樹	園芸各論（果樹）、専攻実習（ブドウ等）、地域農業実習、卒業論文
		肉 用 牛	家畜飼養管理、家畜繁殖、家畜栄養飼料、草地飼料、家畜解剖生理、家畜審査、家畜育種、家畜衛生、牛胚移植概論、畜産経営、専攻実習、地域農業実習、卒業論文
	短期養成コース		農業科共通科目、専攻別講義、就農予定地研修、特別集中講義必修（経営力入門、農業技術基礎、農業経営基礎、マーケティング・流通、マネジメント、経営革新）実習ほか
林 業 科	2年課程		林業入門、林業施策、情報処理、森林経営、林業経理、森林施業プランナー実践、社会人基礎、樹木、森林計測（測樹、測量）、森林GIS、木材利用、森林資源活用、木造建築、林業機械・労働安全、林業機械、伐木技術、森林路網、育林技術、育苗技術、森林保護、体育、専攻実習、実践型総合学習、キャリア教育
	1年課程(早期養成コース)		林業入門、林業施策、森林経営、樹木、森林計測（測樹、測量）、木材利用、木造建築、林業機械・労働安全、伐木技術、森林路網、育林技術、森林保護、専攻実習、林業事業体実践研修

資格・免許

在学中、次の免許または資格等を取れるように支援します。

●農業科共通

◇大型特殊自動車運転免許 ◇フォークリフト運転技能講習 ◇ボイラー取扱技能講習
 ◇車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）運転技能講習 ◇刈払機取扱作業安全衛生教育
 ◇毒物劇物取扱者（一般、農薬用品目） ◇危険物取扱者（乙種4類） ◇けん引免許（農耕車限定）
 ◇ガス溶接技能講習 ◇アーク等業務特別教育 ◇小型移動式クレーン運転技能講習 ◇日本農業技術検定
 ◇狩猟免許（わな猟免許） ◇普通救命講習

●肉用牛専攻

◇家畜人工授精師 ◇家畜商 ◇削蹄師

●林業科

◇小型車両系建設機械運転特別教育 ◇車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）運転技能講習
 ◇不整地運搬車運転技能講習 ◇林業架線作業に関する講習（修了後実務経験2年以上で免許申請が可能）
 ◇伐木等業務特別教育 ◇刈払機取扱作業安全衛生教育 ◇伐木等機械の運転業務に係る特別教育
 ◇走行集材機械の運転業務に係る特別教育 ◇簡易架線集材装置等の運転又は架線集材機械の運転業務に係る特別教育
 ◇機械集材装置運転業務特別教育 ◇林業種苗生産事業者講習 ◇玉掛け技能講習 ◇小型移動式クレーン運転技能講習
 ◇フォークリフト運転技能講習 ◇普通救命講習 ◇狩猟免許（わな猟免許） ◇森林情報士（2級）（卒業後申請可能）

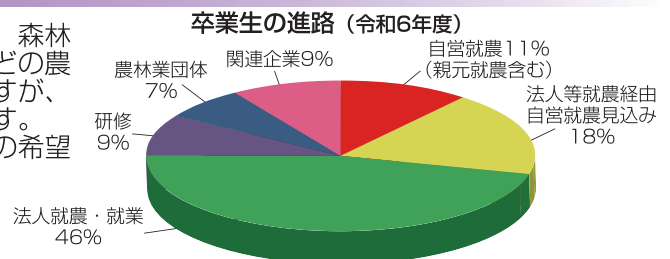
進 路

卒業後の進路は、自営就農、雇用就農・就業（農業法人、森林組合等に就職）、一旦雇用を経て自営就農見込み、JAなどの農業団体や農業資材販売など農業関連企業へ就職など多様ですが、ほとんどの学生が島根県の林業を担う職業に就いています。

本校では無料職業紹介事業を実施しており、個々の学生の希望に応じた進路相談を行っています。

主な進路 (R5、6年度実績：2年生課程)

- 自営就農：有機、野菜、果樹、畜産
- 農業法人等：⑥木村有機農園、⑧コクヨーフロンティア、JAいずもアグリ開発⑨、⑩コスモ二十一、⑪ライスフィールド、⑫アグリ米ブリッジ、⑬まるなつ農場、⑭ゆうてん農園、⑮日置農園、⑯勝部農産、⑰iaiファーム⑱、⑲ベリーネ、養浄寺農産、⑳いなぎ、㉑タナベファーム、㉒津和野メロンパーク、㉓安藤農園、カンドーファーム㉔、㉕おきす、カウベルミルクガーデン㉖、㉗中国牧場、㉘田原牧場、㉙農援隊清滝牧場、笑顔咲く日々、㉚熟豊ファーム
- 森林組合等：飯石森林組合、大田市森林組合、邑智郡森林組合、宮崎中央森林組合、大隅森林組合、出雲地区森林組合、伸共木材協同組合、隠岐島後森林組合、仁多郡森林組合、鳥取県中部森林組合、㉛たなべたたら、スサチツ工業㉜、㉝安田林業、㉞トビムシ、㉟美都森林、松浦造園㊱、㊲石州造林、㊳呉昌林協
- 農業団体：島根県農業協同組合（西いわみ地区本部）
- 公共機関：島根県農業技術センター、島根県畜産技術センター
- 関連産業：㊴THREE NEXT、ヤンマーアグリジャパン㊵、（一財）日本穀物検定協会、JA全農島根農機サポート、農研機構、野崎採種場



在校生からのメッセージ



私は米づくりを学ぶために島根県立農林大学校に入学しました。将来、地元で自営就農をするため、日々の授業では作物の栽培、経営について学んでいます。毎日仲間と助け合いながら実習を行っています。ぜひ一緒に農業をしましょう。農林大学校で待ってます！

農業科有機農業専攻2年 稲田勇斗

私は将来、地元の浜田市でミニトマト農家として自営就農するため農林大学校に入学しました。ここでは、種まきから収穫まで一貫した野菜の生産を学ぶことができます。また生産だけでなく、自分たちで作った野菜は地域のイベントや農大祭、校内販売など、自分たちで販売しています。生産から販売まで楽しく学ぶことができます。楽しく農業を学びたい方は野菜専攻へ！！

農業科野菜専攻2年 森 心人



私はブドウ栽培について学ぶために農林大学校に入学しました。初めての果樹栽培に不安もありましたが、今では仲間と共に充実した日々を過ごしています。興味のある方は、ぜひ農林大学校に入学してください。お待ちしております。

農業科果樹専攻2年 高橋桜介



私は、将来、祖父の経営を引き継ぎ、和牛繁殖農家で自営しようと考えており、畜産の知識や技術を習得するため入学しました。大変なこともあります。牛と毎日ふれあって、楽しい日々を送っています。牛に少しでも興味のある方は入学してみませんか？

農業科肉用牛専攻2年 難波陽希



森林の中での実習では、毎回環境が変わるので飽きることなく作業ができます。他には資格がたくさん取れ、自分が出来ることが増えるので、とても成長を感じます。座学では眠くなることもありますが、自分の知識も増えるのでスキルアップを図りたい人にはとても良いと思います。ぜひ、興味があれば来てみてね！

林業科2年 太田 剛

卒業生からのメッセージ

卒業後に自営で有機農業がしたくて入学しました。様々な野菜の栽培方法から、専門的な知識、役に立つ資格の取得、農業機械の扱い方など多くのことを学びました。一緒に学べる仲間にも恵まれてとても楽しい学校生活でした！また、カリキュラムの一環にある研修などで多くの農家さんとのつながりを持てたのも有難かったです。学校で得られたものが卒業後も活かされています。農業に興味あると思ったら、ぜひ来てみてください！

令和6年度卒業生 藤岡珠未



研修部門

農業経営者として必要な知識を学びたい方への研修

研 修 名	内 容	対 象 者	開催時期
特別集中講義	マーケティングや農業簿記、マネジメントスキルなど、農業経営者として必要な知識や技術を基礎から最新分野までテーマ毎に集中的に学ぶことができます。	県内で自営就農、雇用就農をされている方 県内で自営就農、雇用就農に向けて研修中の方	6月～翌年1月

林業技術を高めたい方への研修

研 修 名	内 容	対 象 者	開催時期
林業 エンジニア研修 (林業架線作業主任者 免許試験事前講習)	労働安全衛生法第14条及び労働安全衛生法施行令第6条に規定する資格取得のための対策講座を開催します。	認定事業体の従業員	5月

寮 紹 介

清友寮(せいゆうりょう)



農林大学校敷地内にある男子寮です。部屋は一人一室です。

友波寮(ゆうなみりょう)



農林大学校敷地内にある女子寮です。部屋は一人一室です。

飯南寮(いいなんりょう)



(ミニキッチン付、バス・トイレ共用)

中山間地域研究センター(農林大学校飯南校)から約3kmの地点にある学生寮です。部屋は一人一室です。

来島寮(きじまりょう)



(ミニキッチン・バス・トイレ付)

中山間地域研究センター(農林大学校飯南校)の敷地内にある学生寮です。部屋は一人一室です。

※清友寮・友波寮は有線LAN、飯南寮・来島寮は無線LANによるインターネット接続が可能です。

農林大学校 施設・設備 配置図

大田本校



案 内 図

- ・波根駅から徒歩約15分
- ・大田市駅から約6km
- ・大田中央・三瓶山ICから5km



林業科(飯南校)



※飯南校は島根県中山間地域研究センター施設の一部を使用しています。

島根県立農林大学校

ホームページやfacebookで学校の様子を随時掲載しています。

【新着情報】をチェックしてみてください。



(大田本校)

〒699-2211 島根県大田市波根町970-1

TEL 0854-85-7011 FAX 0854-85-7113

(林業科)

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207

TEL 0854-76-2100 FAX 0854-76-2103

E-mail nodai@pref.shimane.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

facebook <https://www.facebook.com/shimane.norindaigakko>